

# ちょこつとマーケット

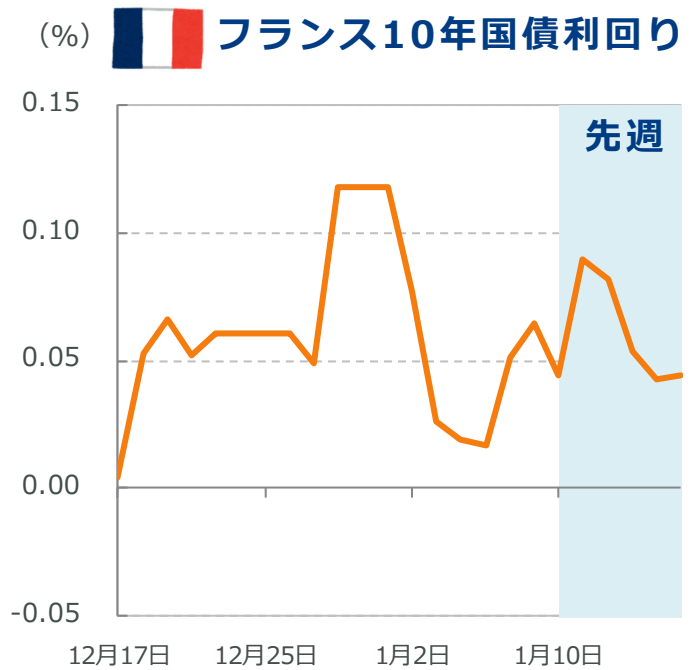
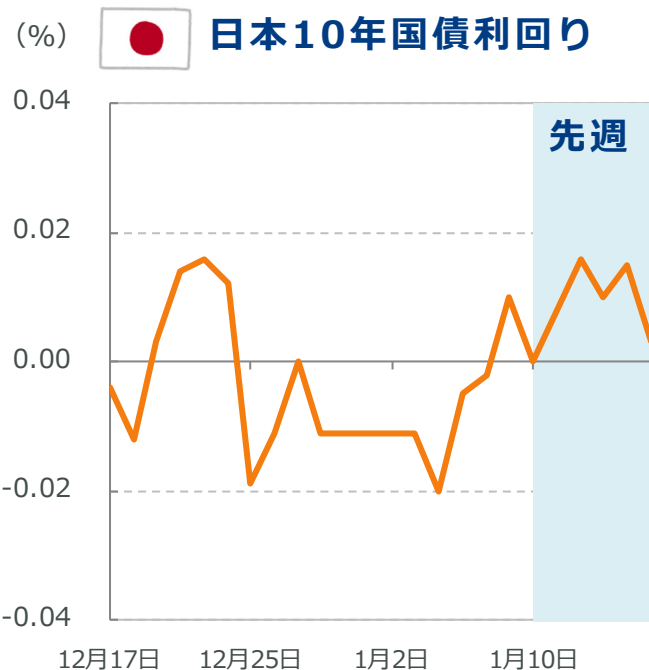
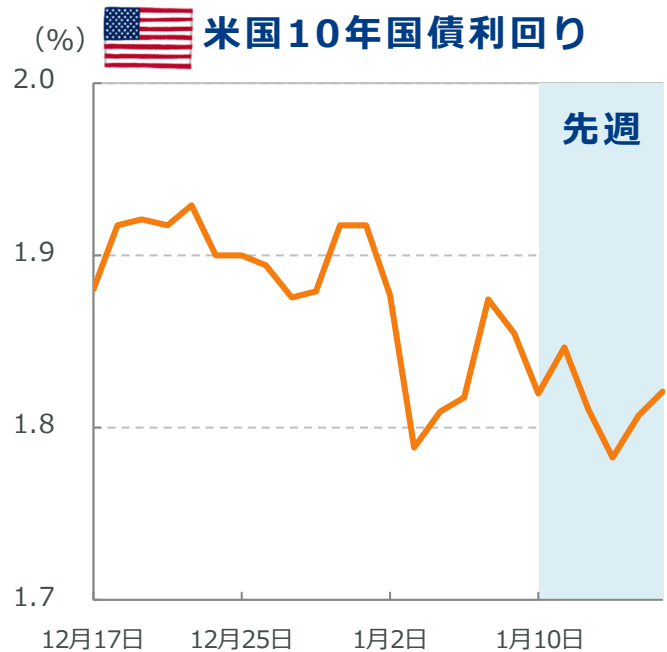
## (先進国国債利回り・為替)

### POINT 先進国国債利回り

【2020年1月13日～2020年1月17日】

#### 米国国債利回りはほぼ横ばい

- ◆週前半は、米中が貿易協議の第1段階合意に署名したものの、米中対立の核心は依然として残るとの見方から米国国債の買いが進みました。
- ◆週後半は、米中の良好な経済指標が世界的な景気回復期待につながり、株式は続伸し、米国国債は売られ利回りは週間でほぼ横ばいでした。



(注) データは2019年12月17日から2020年1月17日(日次)。  
 (出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

# ちょこつとマーケット

## (先進国国債利回り・為替)

POINT  **為替**

【2020年1月13日～2020年1月17日】

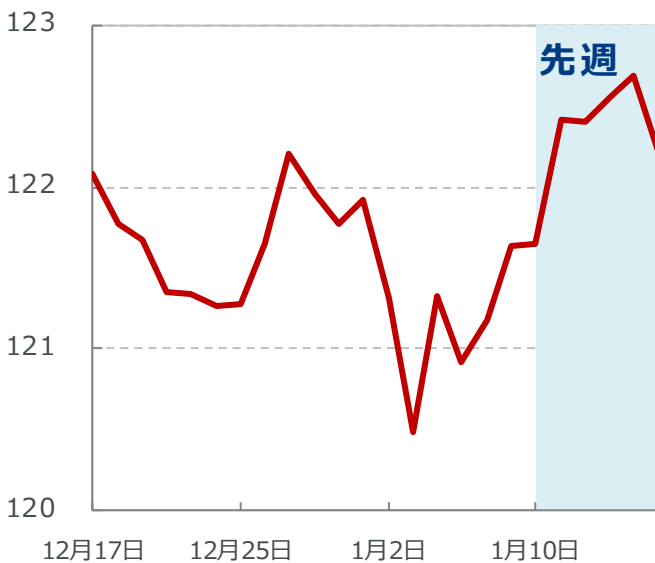
### リスクオン相場で円売りが進む

- ◆米国の小売や住宅関連指標で米国景気の堅調さが示されたことなどから、投資家のリスク選好度が強まりました。
- ◆リスクオン相場で米国株式が最高値をつけるなか、円は主要通貨に対して売りが進み、対米ドルで110円台まで下落しました。

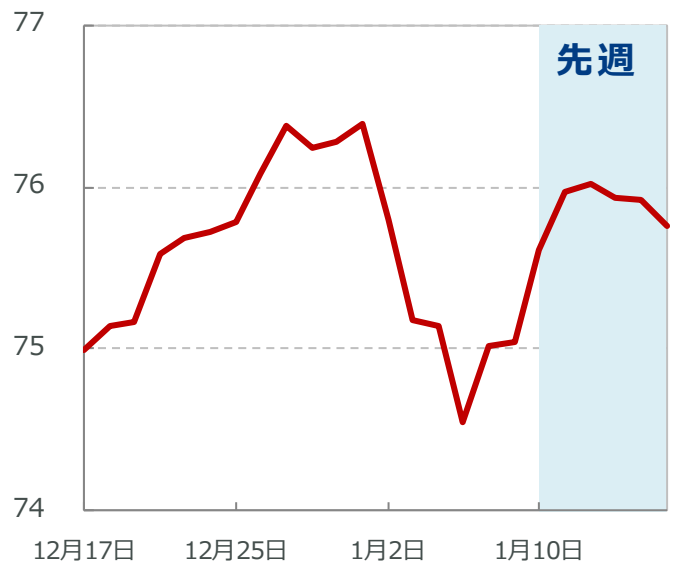
 **米ドル円**



(円)  **ユーロ円**



(円)  **豪ドル円**



(注) データは2019年12月17日から2020年1月17日(日次)。

(出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。